

つけたり、様々な事に挑戦したり、日々の暮らしを楽しみ「いろいろあったけどいい人生だったな」と思ってもらえる相談支援をモットーに、東成区障がい者基幹相談支援センターを通して、応援していきます。

**ふりーすぺーすSUN 管理者 坂本 倫太郎**



**☆マイブーム(趣味や最近ハマっていること等): 昭和のアニメ鑑賞**

昨年度に引き続き、ふりーすぺーすSUN管理者を拝命しました坂本倫太郎です。早いもので、SUNに来てからもう3年目となります。3月末で、NPO法人SUNの時から12年ほど勤務していた職員が退職となり、異動の職員を迎えての新年度となりますが、今のところ大きな混乱もなく活動できています(退職の職員が遊びに来た時に、自分がいなくなっても変わっていないことを寂しがっていました笑)。

今年度は、日本中が「マスク生活終了・コロナ明け」の1年となりそうです。SUNでは、油断せず対策は継続しつつも、できる限り活動の幅は広げていきたいと思っています。外出行事や外食の機会も増やしていきたいです。

最近タイパ(タイムパフォーマンス)という言葉がよく耳にします。銀幕(映画)からテレビ、テレビからYouTube、YouTubeからTikTokへとどんどん「短さ」を求める時代となりました。様々な研修動画も1.5倍速、2倍速で見ることができるので数をこなしやすくなりましたが、果たして頭に定着するものか、身につくものなのか疑問です。個人的には余白や一見無駄な時間にも価値があると感じていますし、支援においても大事な要素だと思っています。10年かけて感じる変化、10年かけて感じる成長といったものを大切に、利用者の皆さんとゆっくりとした時間を楽しめるよう共に過ごしていきたいです。今年度もよろしくお願いいたします。

**港育成園 管理者 藤原 勇治**

**☆マイブーム(趣味や最近ハマっていること等): 去年生まれた初孫にメロメロです。**

令和5年度港育成園管理者の人事発令を拝命しました藤原勇治です。



引き続きよろしくお願いいたします。

今年度、港育成園では、利用者の皆さん、職員ともに、新しい可能性を引き出すことを目的として、活動する作業班、担当する作業班の編成を大きく見直しました。初日と2日目くらいまでは、変化に対して少し混乱が見られた方もおられましたが、3日目からは、前年度以上に、皆さん落ち着いて過ごすことができている。毎日がとても穏やかな雰囲気です。職員も、お互いにコミュニケーションをしっかりとるように、とても活気があふれています。日常に変化がないことは、安定につながることも少なくありませんが、半面、本来一人一人が持つ可能性を發揮する機会を失うことにつながる場合も少なくないと考えます。今年度の港育成園は、利用者の皆さん、職員、施設ともに、「エンパワメント」を目指して、元気に楽しく活動を進めていきたいと思っています。ご支援よろしくお願いいたします。

**港第二育成園 管理者 杉原 浩司**



**☆マイブーム(趣味や最近ハマっていること等): バストロンボーン(所属しているオーケストラが4月から再開するので)**

私が港第二育成園の管理者になって丸3年が経ちました。港第二のモットーは「よく働き、よく遊ぶ」です。「よく働き」の方は利用者の皆さん・スタッフ一丸となってこの3年間よく頑張り、令和4年度の平均工賃月額額は約23,000円と6,000円以上もアップしました。

一方「よく遊ぶ」の方は外出がしにくい状況が続き、利用者の皆さんにも残念な思いを沢山させていただきました。そんな中でも昨年度は自分たちで行先を決めて小グループでお出かけする「たのピック」を始めました。「自分たちで」というのがポイントで、話し合いの時やお出かけの日を楽しそうにしている皆さんの姿を見て、楽しむ事の大切さを改めて実感しました。

令和5年度は「よく働き」は勿論ですが、働いた分「よく遊ぶ」ことも大切にして、頑張ったら良いことがあると実感できるような活動を行いたいと思います。冬の間膨らんだ桜の芽が春になって一気に咲くように、楽しいことがいっぱいある一年になるよう、